

5 来日外国人による犯罪

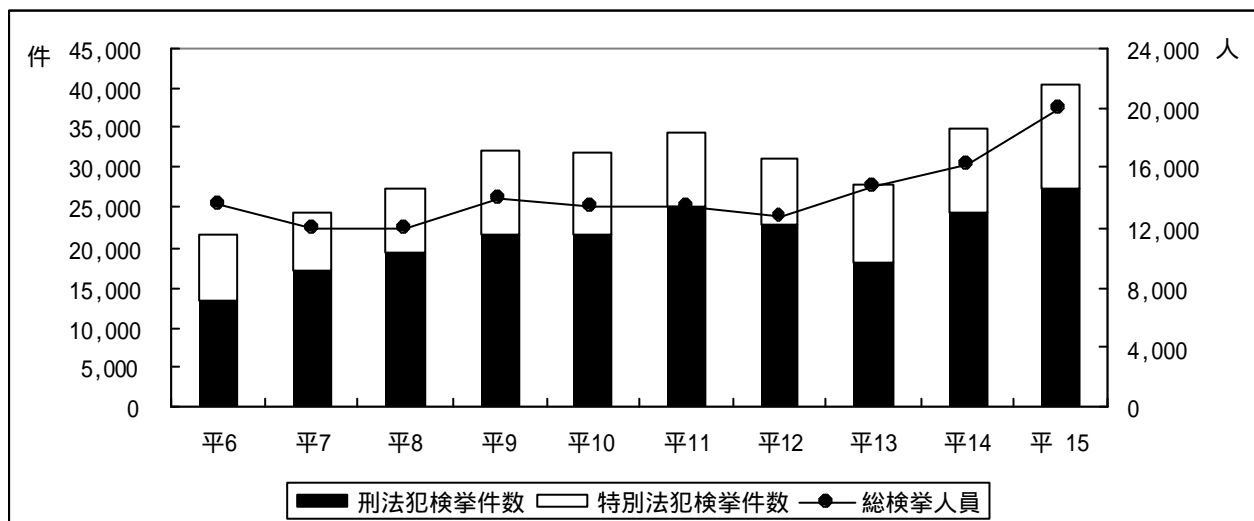
(1) 刑法犯・特別法犯の検挙状況

来日外国人（注）による犯罪の総検挙件数は、平成12年、平成13年と大きく減少したほかは、ほぼ増加傾向にあり、平成15年の来日外国人の総検挙件数は4万615件と前年に比べ5,869件（16.9%）増加している。総検挙人員は2万7人で、前年に比べ3,795人（23.4%）増加している。

刑法犯について見ると、検挙件数は2万7,258件、検挙人員は8,725人で、前年に比べ、検挙件数が3,000件（12.4%）、検挙人員が1,035人（13.5%）それぞれ増加している（図表3-5-1）。

注：「来日外国人」とは、我が国にいる外国人のうち、いわゆる定着居住者（永住権を有する者等）、在日米軍関係者及び在留資格不明の者以外の者をいう。

図表3-5-1 来日外国人刑法犯・特別法犯の検挙状況の推移



年次	平6	平7	平8	平9	平10	平11	平12	平13	平14	平15
区分										
総検挙件数(件)	21,574	24,374	27,414	32,033	31,779	34,398	30,971	27,763	34,746	40,615
刑法犯	13,321	17,213	19,513	21,670	21,689	25,135	22,947	18,199	24,258	27,258
特別法犯	8,253	7,161	7,901	10,363	10,090	9,263	8,024	9,564	10,488	13,357
総検挙人員(人)	13,576	11,976	11,949	13,883	13,418	13,436	12,711	14,660	16,212	20,007
刑法犯	6,989	6,527	6,026	5,435	5,382	5,963	6,329	7,168	7,690	8,725
特別法犯	6,587	5,449	5,923	8,448	8,036	7,473	6,382	7,492	8,522	11,282

注：特別法犯の検挙件数、検挙人員は、それぞれ送致件数、送致人員である。

(2) 刑法犯の罪種別・国籍別の検挙状況

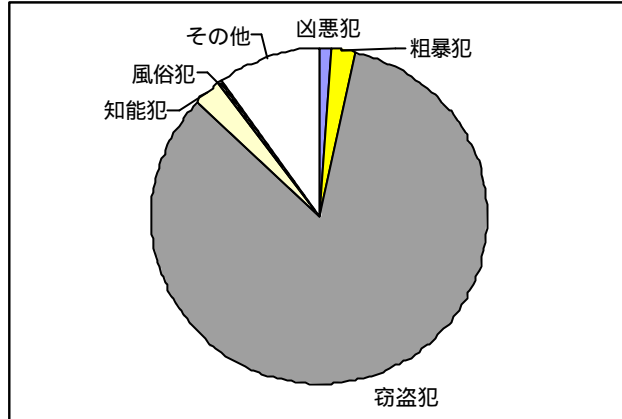
平成15年の来日外国人刑法犯を、罪種別に見ると、検挙件数、検挙人員共に窃盗犯が最も多く、検挙件数では83.8%、検挙人員では52.2%を占めている。

また、国籍別に見ると、検挙件数、検挙人員共に中国人が最も多く、検挙件数では42.8%、検挙人員では52.2%を占めている（図表3-5-2）。

図表3-5-2 来日外国人刑法犯の罪種別・国籍別検挙件数・検挙人員の内訳（平成15年）

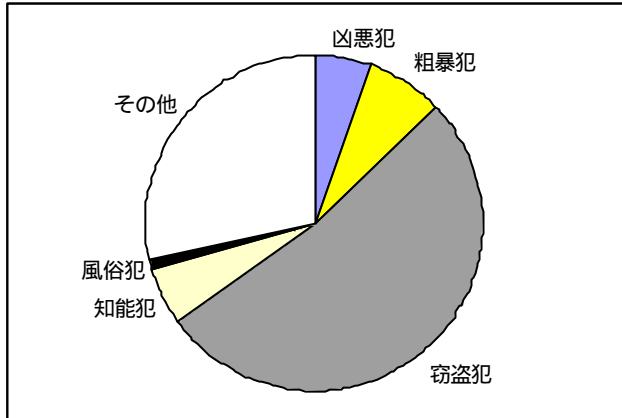
罪種別検挙件数

	検挙件数	
	件数	割合
刑法犯	27,258	100.0
凶悪犯	336	1.2
粗暴犯	568	2.1
窃盗犯	22,830	83.8
知能犯	728	2.7
風俗犯	90	0.3
その他	2,706	9.9



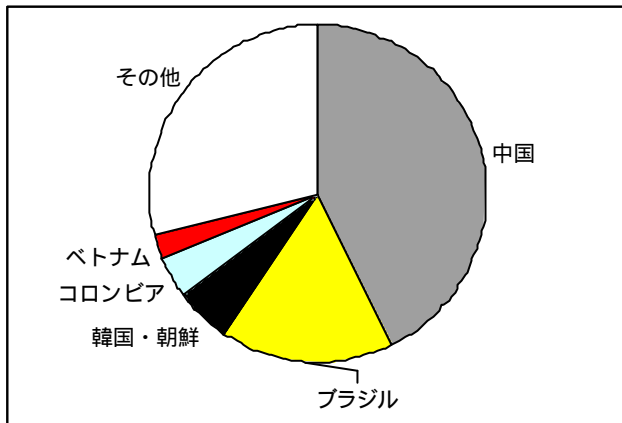
罪種別検挙人員

	検挙人員	
	人員	割合
刑法犯	8,725	100.0
凶悪犯	477	5.5
粗暴犯	633	7.3
窃盗犯	4,555	52.2
知能犯	497	5.7
風俗犯	93	1.1
その他	2,470	28.3



国籍別検挙件数

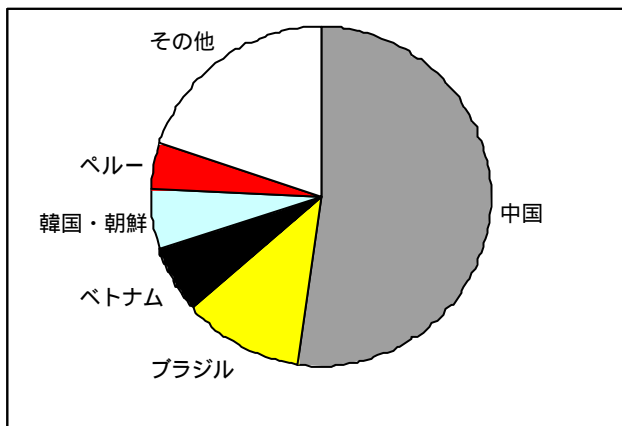
	検挙件数	
	件数	割合
刑法犯	27,258	100.0
中国	11,677	42.8
ブラジル	4,520	16.6
韓国・朝鮮	1,426	5.2
コロンビア	1,066	3.9
ベトナム	681	2.5
その他	7,888	28.9



注：「中国」は、台湾、香港等を含む。

国籍別検挙人員

	検挙人員	
	人員	割合
刑法犯	8,725	100.0
中国	4,554	52.2
ブラジル	1,005	11.5
ベトナム	549	6.3
韓国・朝鮮	499	5.7
ペルー	364	4.2
その他	1,754	20.1



注：「中国」は、台湾、香港等を含む。

(3) 特別法犯の適用法令別検挙状況

平成15年の来日外国人特別法犯を、適用法令別に見ると、送致件数、送致人員共に出入国管理及び難民認定法（入管法）が最も多く、送致件数では79.0%、送致人員では81.6%を占めている（図表3 - 5 - 3）。

図表3 - 5 - 3 来日外国人による特別法犯の送致状況の推移

年次		平6	平7	平8	平9	平10	平11	平12	平13	平14	平15
特別法犯	件数	8,253	7,161	7,901	10,363	10,090	9,263	8,024	9,564	10,488	13,357
	人員	6,587	5,449	5,923	8,448	8,036	7,473	6,382	7,492	8,522	11,282
風営適正化法	件数	119	103	101	84	119	155	110	152	262	256
	人員	106	80	62	70	94	135	104	179	310	354
売春防止法	件数	619	308	255	391	314	243	280	426	220	263
	人員	367	238	169	193	179	184	172	168	168	173
銃刀法	件数	93	106	97	102	116	129	115	132	141	158
	人員	76	85	69	72	74	98	91	109	89	98
麻薬等取締法	件数	165	173	154	134	198	166	154	185	183	259
	人員	130	110	71	65	93	82	78	94	73	128
あへん法	件数	103	95	69	102	73	62	57	60	60	37
	人員	78	48	33	54	31	30	14	22	27	8
大麻取締法	件数	288	268	228	238	243	198	214	267	316	259
	人員	258	178	121	153	136	129	137	141	187	183
覚せい剤取締法	件数	421	651	701	731	757	609	608	781	711	695
	人員	338	485	558	581	599	504	467	607	544	525
外国人登録法	件数	252	300	303	345	386	331	236	170	168	164
	人員	160	183	153	162	172	139	73	10	15	11
入管法	件数	5,916	4,913	5,678	7,968	7,491	7,057	5,862	6,958	7,990	10,550
	人員	4,886	3,837	4,492	6,835	6,377	5,915	4,918	5,808	6,740	9,211
その他	件数	277	244	315	268	393	313	388	433	437	716
	人員	188	205	195	263	281	257	328	354	369	591

(4) 凶悪犯の検挙状況

来日外国人凶悪犯の検挙人員を被害者の国籍別に見ると、同国籍の者に危害を加える被疑者の割合が減少し、日本人に危害を加える被疑者の割合が増加する傾向にある。来日外国人による殺人（未遂を含む。）の検挙人員のうち、日本人に危害を加えた者の割合は、平成6年が21.8%であったのに対し、平成15年には47.5%となっている（図表3-5-4、5）。

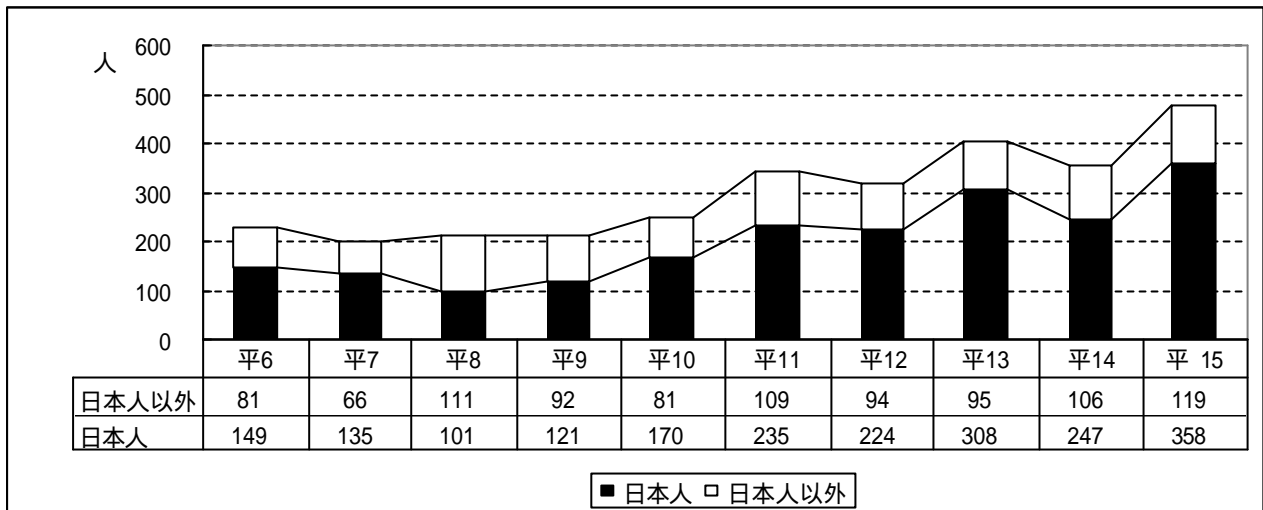
図表3-5-4 来日外国人の加害態様別凶悪犯検挙人員の推移

区分		年次	平6	平7	平8	平9	平10	平11	平12	平13	平14	平15
検挙人員	凶悪犯		230	201	212	213	251	344	318	403	353	477
	殺人		55	41	73	83	62	51	54	59	41	61
	強盗		137	135	114	103	160	274	236	309	280	369
	放火		11	10	7	11	3	1	6	11	7	13
	強姦		27	15	18	16	26	18	22	24	25	34
加えられたと同日外国人被疑者に危害を加えた	凶悪犯		63	52	94	81	70	91	81	82	78	88
			27.4	25.9	44.3	38.0	27.9	26.5	25.5	20.3	22.1	18.4
	殺人		38	22	51	56	36	32	34	28	25	31
			69.1	53.7	69.9	67.5	58.1	62.7	63.0	47.5	61.0	50.8
	強盗		23	29	41	20	34	56	44	49	44	52
			16.8	21.5	36.0	19.4	21.3	20.4	18.6	15.9	15.7	14.1
	放火		1	1	1	1	0	1	1	1	2	0
			9.1	10.0	14.3	9.1	0.0	100.0	16.7	9.1	28.6	0.0
	強姦		1	0	1	4	0	2	2	4	7	5
			3.7	0.0	5.6	25.0	0.0	11.1	9.1	16.7	28.0	14.7
加えられたと異国籍の者に危害を加えた	凶悪犯		18	14	17	11	11	18	13	13	28	31
			7.8	7.0	8.0	5.2	4.4	5.2	4.1	3.2	7.9	6.5
	殺人		5	5	6	9	8	3	3	2	1	1
			9.1	12.2	8.2	10.8	12.9	5.9	5.6	3.4	2.4	1.6
	強盗		10	8	10	2	3	15	7	10	23	25
			7.3	5.9	8.8	1.9	1.9	5.5	3.0	3.2	8.2	6.8
	放火		1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
			9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7
	強姦		2	1	1	0	0	0	3	1	4	4
			7.4	6.7	5.6	0.0	0.0	0.0	13.6	4.2	16.0	11.8
来日外国人に危害を加えた	凶悪犯		149	135	101	121	170	235	224	308	247	358
			64.8	67.2	47.6	56.8	67.7	68.3	70.4	76.4	70.0	75.1
	殺人		12	14	16	18	18	16	17	29	15	29
			21.8	34.1	21.9	21.7	29.0	31.4	31.5	49.2	36.6	47.5
	強盗		104	98	63	81	123	203	185	250	213	292
			75.9	72.6	55.3	78.6	76.9	74.1	78.4	80.9	76.1	79.1
	放火		9	9	6	10	3	0	5	10	5	12
			81.8	90.0	85.7	90.9	100.0	0.0	83.3	90.9	71.4	92.3
	強姦		24	14	16	12	26	16	17	19	14	25
			88.9	93.3	88.9	75.0	100.0	88.9	77.3	79.2	56.0	73.5

注1：下段は、凶悪犯、殺人、強盗、放火、強姦それぞれにおける来日外国人検挙人員に占める加害態様別の検挙人員の割合を示す。

注2：被害者の国籍が不明な場合は、異国籍の欄に計上した。

図表 3 - 5 - 5 来日外国人凶悪犯検挙人員の推移
 (日本人に危害を加えた被疑者数と日本人以外に危害を加えた被疑者数)



【事例 1】山香町における強盗殺人・同未遂事件（大分）

平成14年1月18日、中国人留学生(23)は、他の被疑者4名と共謀し、金員強奪の目的で、一般住宅に侵入し、家人を所携の刃物で切りつけるなどして、1人を殺害し、1人に傷害を負わせた（2月27日までに3名検挙）。

【事例 2】品川区における強盗殺人事件（警視庁）

平成14年8月31日、中国人の男(25)は、金員強奪の目的で、一般住宅に侵入し、家人2人を所携の刃物で殺害し、現金を強奪した（9月19日検挙）。

(5) 組織化が進む来日外国人犯罪

来日外国人刑法犯検挙件数のうち共犯事件が占める割合は、増加傾向にあり、平成6年には27.7%であったのが、平成15年には61.7%となっている（図表3-5-6、7）。

罪種別に見ると、日本人被疑者は強盗、乗り物盗で共犯事件の割合が高いのに対し、来日外国人被疑者は窃盗犯で共犯事件の割合が高い。特に、来日外国人の侵入盗では、検挙件数の86.1%（7,303件）が共犯事件である。

共犯の人数では、日本人では2人組が多いのに対し、来日外国人では3人組以上が多く、特に侵入盗については、共犯事件の37.6%（3,192件）が4人組以上の多人数グループによる犯行である（図表3-5-8、9）。

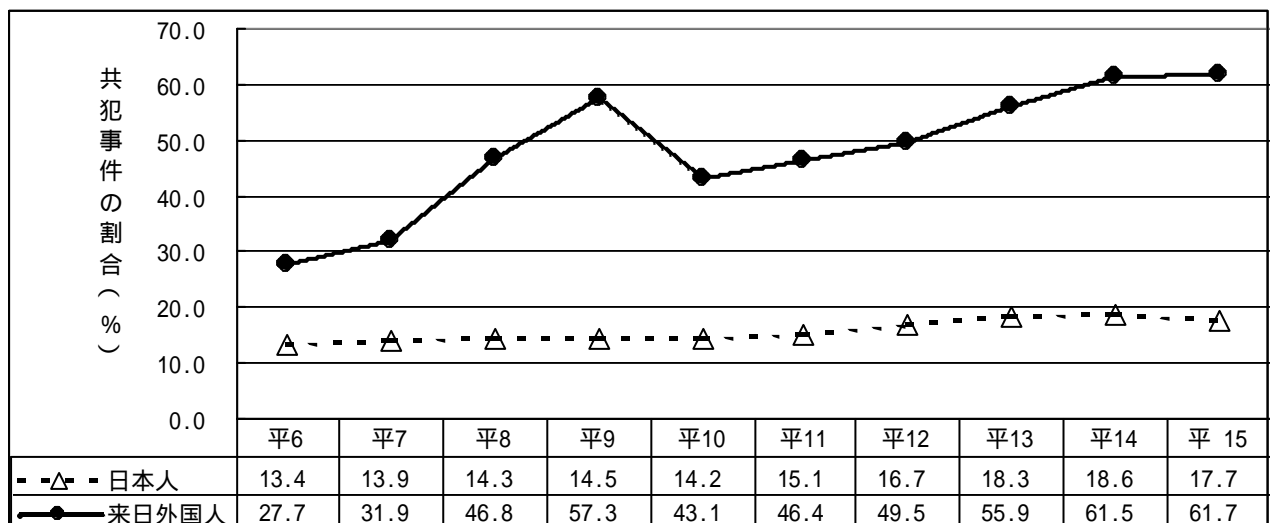
図表3 - 5 - 6 刑法犯検挙件数に占める共犯事件の推移（うち来日外国人）

年次	平6	平7	平8	平9	平10	平11	平12	平13	平14	平15
罪種等										
刑法犯検挙件数	758,952	743,595	729,782	751,302	761,267	722,093	568,283	531,281	581,910	636,287
うち共犯	105,052	106,886	111,634	118,498	115,853	116,943	102,787	104,321	120,491	125,015
割合	13.8	14.4	15.3	15.8	15.2	16.2	18.1	19.6	20.7	19.6
うち来日外国人	13,321	17,213	19,513	21,670	21,689	25,135	22,947	18,199	24,258	27,258
うち共犯	3,691	5,483	9,140	12,408	9,349	11,659	11,363	10,177	14,919	16,820
割合	27.7	31.9	46.8	57.3	43.1	46.4	49.5	55.9	61.5	61.7
強盗検挙件数	2,075	1,862	1,951	2,220	2,590	2,804	2,919	3,085	3,542	3,827
共犯	804	699	768	976	1,050	1,196	1,198	1,124	1,368	1,365
割合	38.7	37.5	39.4	44.0	40.5	42.7	41.0	36.4	38.6	35.7
うち来日外国人	103	104	84	87	130	195	164	219	247	255
うち共犯	44	56	33	36	53	125	87	135	152	159
割合	42.7	53.8	39.3	41.4	40.8	64.1	53.0	61.6	61.5	62.4
窃盗犯検挙件数	579,125	578,443	560,908	579,033	587,004	552,762	399,714	358,238	395,404	425,061
うち共犯	80,497	83,457	85,467	92,544	87,678	91,715	76,346	78,124	93,551	97,446
割合	13.9	14.4	15.2	16.0	14.9	16.6	19.1	21.8	23.7	22.9
うち来日外国人	10,120	14,145	15,952	19,128	19,078	22,404	19,952	14,823	20,604	22,830
うち共犯	3,452	5,100	8,598	12,049	8,892	11,121	10,643	9,470	14,143	16,036
割合	34.1	36.1	53.9	63.0	46.6	49.6	53.3	63.9	68.6	70.2
侵入盗検挙件数	191,147	188,262	173,317	165,386	165,079	152,444	108,589	88,938	97,648	109,112
うち共犯	16,162	18,083	17,372	16,957	15,749	17,591	18,018	18,163	22,019	26,268
割合	8.5	9.6	10.0	10.3	9.5	11.5	16.6	20.4	22.5	24.1
うち来日外国人	1,564	2,473	2,402	2,416	2,885	4,744	6,396	6,147	6,754	8,482
うち共犯	502	1,034	1,340	1,145	1,340	3,161	5,093	5,140	5,961	7,303
割合	32.1	41.8	55.8	47.4	46.4	66.6	79.6	83.6	88.3	86.1

注1：解決事件を除く。

注2：来日外国人の共犯事件とは、主たる被疑者が来日外国人であるものをいう。

図表3 - 5 - 7 刑法犯検挙件数に占める共犯事件の割合の推移（日本人と来日外国人の比較）



図表3 - 5 - 8 罪種別・共犯形態別刑法犯検挙件数（平成15年）

罪種等	共犯形態 検挙件数	単独犯事件		共犯事件		2人組		3人組		4人組以上		
		件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
刑法犯	636,287	511,272	80.4	125,015	19.6	73,221	11.5	29,593	4.7	22,201	3.5	
	うち日本人	598,752	492,763	82.3	105,989	17.7	67,442	11.3	23,121	3.9	15,426	2.6
	うち来日外国人	27,258	10,438	38.3	16,820	61.7	4,561	16.7	6,257	23.0	6,002	22.0
	うち凶悪犯	7,971	6,200	77.8	1,771	22.2	759	9.5	464	5.8	548	6.9
	うち日本人	7,503	5,947	79.3	1,556	20.7	691	9.2	413	5.5	452	6.0
	うち来日外国人	336	165	49.1	171	50.9	49	14.6	39	11.6	83	24.7
	うち強盗	3,827	2,462	64.3	1,365	35.7	542	14.2	362	9.5	461	12.0
	うち日本人	3,503	2,332	66.6	1,171	33.4	482	13.8	317	9.0	372	10.6
	うち来日外国人	255	96	37.6	159	62.4	45	17.6	35	13.7	79	31.0
	うち窃盗犯	425,061	327,615	77.1	97,446	22.9	57,854	13.6	23,579	5.5	16,013	3.8
	うち日本人	395,479	315,739	79.8	79,740	20.2	52,701	13.3	17,400	4.4	9,639	2.4
	うち来日外国人	22,830	6,794	29.8	16,036	70.2	4,268	18.7	6,053	26.5	5,715	25.0
	侵入盗	109,112	82,844	75.9	26,268	24.1	12,807	11.7	6,919	6.3	6,542	6.0
	うち日本人	98,079	79,783	81.3	18,296	18.7	11,234	11.5	4,287	4.4	2,775	2.8
	うち来日外国人	8,482	1,179	13.9	7,303	86.1	1,496	17.6	2,615	30.8	3,192	37.6
	乗り物盗	50,691	35,994	71.0	14,697	29.0	9,561	18.9	3,236	6.4	1,900	3.7
	うち日本人	48,951	35,021	71.5	13,930	28.5	9,117	18.6	3,061	6.3	1,752	3.6
	うち来日外国人	1,108	536	48.4	572	51.6	304	27.4	148	13.4	120	10.8
	非侵入盗	265,258	208,777	78.7	56,481	21.3	35,486	13.4	13,424	5.1	7,571	2.9
	うち日本人	248,449	200,935	80.9	47,514	19.1	32,350	13.0	10,052	4.0	5,112	2.1
	うち来日外国人	13,240	5,079	38.4	8,161	61.6	2,468	18.6	3,290	24.8	2,403	18.1

注1：解決事件を除く。

注2：日本人の共犯事件とは、主たる被疑者が日本人であるものをいい、来日外国人の共犯事件とは、主たる被疑者が来日外国人であるものをいう。

図表3 - 5 - 9 侵入盗検挙件数（共犯事件）の共犯形態別の割合（平成15年）

